

忠別第3地区土地改良事業計画概要書

地域 の 所 在 及 び 現 況	1 目 的 当該施設は、国営かんがい排水事業忠別地区（H13-H17）に於いて造成され、造成時から約19年経過し耐用年数も経過していることから、水管理制御設備の更新を行い、安定した農業用水の供給をめざす。																	
	2 (1)地域の所在		旭川市・東川町															
	(2)地域の現況																	
	ア 地形		上川盆地の南東部に位置する大雪山連峰の麓に広がる水田地帯であり、肥沃な土壌及び恵まれた気象、水利条件の下で水稲作付けを中心に展開されている優良農業地帯である。															
	イ 地質		洪積・水積・集積土															
	ウ 土壌		褐色低地土															
	エ 気象																	
	平 均 気 温		7.8		℃		かんがい期平均気温		18.6		℃							
	平 均 降 水 量		1,104.4		mm		積雪深		90		cm		平均降水日数		172.4		日	
	根雪期間		11 月 21 日から		4 月 9 日		無霜期間		4 月 10 日から		11 月 20 日							
オ 水利状況		用水は水源を忠別川に求め、自然流下かんがい。																
カ 営農状況		戸当たり平均耕作面積5.3haの個別経営体である。																
キ 地域環境の概要		本地区は自然に親しむ場所が身近に多い地域である。 忠別川にはドジョウ・ハナカジカ・ウグイ等が見られる。																
(3)地積及び受益戸数																		
地目		田(ha)		畑(ha)								計(ha)		受益戸数				
戸数																		
農業用排水施設		現況		2,064.3								2,064.3		391 戸				
		計画		2,064.3								2,064.3						
全体		現況		2,064.3								2,064.3		391 戸				
		計画		2,064.3								2,064.3						
3 基本計画																		
(1)事業計画内容 本事業の計画に伴い、老朽化した頭首工の水管理制御設備改修により、安定的な取水機能を確保する。																		
(2)環境との調和への配慮 該当無し																		
4																		
主 要 工 事 計 画		事業種		受益面積		事業量及び事業内容												
		農業用排水施設		2,064.3 ha		水管理制御設備更新 1式												
造成又は改良される施設の管理方法等		施設名		管理団体名		管理方法												
		忠別川第3頭首工		東和土地改良区		定期的な点検を行い、施設管理人により施設の巡回管理を行う。												

換地 計 画 の 要 領	5 (1)換地計画樹立の必要性													
	(2)換地計画樹立基本方針													
	ア 従前の土地の地積の基準													
	イ 農用地集団の方法													
	換地区		地帯別、グループ別団地の設定		位置選択		1戸当たりの目標団地数		区画畦畔の取り扱い					
	ウ 非農用地の換地方針													
	換地区		種類		非農用地区域の位置の概略		面積		換地の手法		換地取得予定者		その他	
	エ 清算の方法													
(3)土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積														
換地区		機能交換に係る土地				一 般 公 有 地		合 計						
		国有地		道有地		市町村有地		計						
(4)換地処分の時期に関する特則														
6														
事業種		事業費		負担区分				工期						
		(千円)		国		道		地元				R9～		
本事業費		700,000		350,000		217,000		133,000				R13		
農業用排水施設		700,000		350,000		217,000		133,000						
7														
効 用		(1)事業の効用 農業用排水施設を行うことで施設の長寿命化による低コスト化が図られ、受益地の安定的な農業生産に寄与することが見込まれる。総費用総便益費は1.74で1.0以上である。												
		(2)事業効果額												
		効果項目		食料の安定供給の確保に関する効果		その他効果								
		効果額(千円)		1,608,757		204,412								
		(3)事業負担の見通し 受益を受ける農用地について受益者が負担する												
8 他事業との関係														
(1)農業部門内における他の事業との関係及び調整方法														
該当無し														
(2)農業部門外の事業との関係及び調整方法														
該当無し														
9 計画概要図 別図のとおり その他														